

MODEL **UDE-R50** Various Dipole antenna for 50 MHz band.

取扱説明書

お買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

安全にお使いいただくために！

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
この取扱説明書は、必要なときにご覧になれるように大切に保管しておいてください。

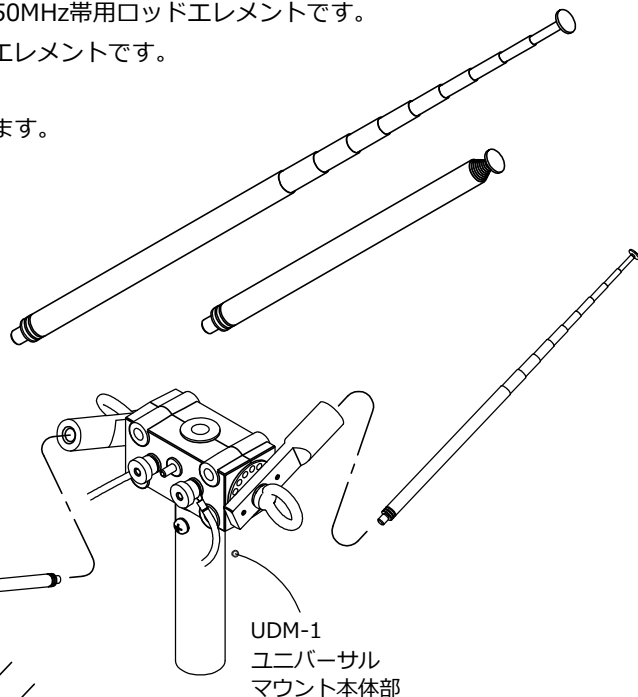
◆本製品はUDダイポールアンテナのオプションロッドエレメント（2本組）です。

【特長】

- ◆ アンテナ用基本セット UDM-1 に取付けられる、オプションの50MHz帯用ロッドエレメントです。
- ◆ マンション等のベランダ運用にも適した、軽量・コンパクトなエレメントです。
- ◆ ドライバー・スパナなどで簡易に組み立て取り付けられます。
- ◆ アンテナの配置が、傾斜形、L形、V形などへ容易に変更できます。

【仕様規格】 条件：UDM-1取付での特性

- 送信周波数 : 50.0~54.0 MHz
- 耐入力 : 130W J3E/SSB
- インピーダンス : 50Ω
- V. S W R : 1.5以下 帯域幅: foに対して約 ±1.3MHz
- コネクター : M-J型 (CBL-2500 による)
- エレメント全長 : Min.200~Max.1645mm
(ねじ部の長さを除く)
- コイル重量 : 約 192 g (1本当たり約96g)
- 回転半径 : 約 1.7m
(エレメント最伸長 及び 水平取付時)



【組み立て方法】

1. ロッドエレメントをアームのネジ穴にねじ込みます。
2. もう片方のエレメントも同様に取り付けます。

時計方向に回し、
エレメントを固
定ロックする。

時計方向に回し、
エレメントを固
定ロックする。

別売 UDM-1
バラ
ン
CBL-2500

※ 図はGPのように、直角に
エレメントを取付けたイメージです。
(基部のみ表示)

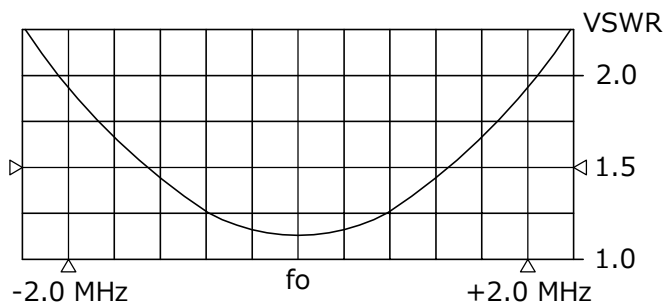
☆ アーム取付の角度を変えることで、
水平面無指向性への変更可能です。

⚠ 作業・設置上の注意

- 屋根の上など高所作業の際には複数人で行い、落下事故やけが防止のために安全帽・安全帯を着用し作業してください。
- 取付ネジ・金具類はしっかりと締め付け固定し、防水処理を施してください。固定が悪い場合に地震や強風などの振動を受けてゆるみ、落下事故や短絡事故の原因になることがあります。
- 高圧電線や鉄塔・建造物など近くに障害物がない場所に設置してください。近くに障害物があると、誘導雷で焼損したり性能低下やSWRが悪化することがあります。
- 接続ケーブルのコネクターとバランのコネクターと同じ種類であることを確認してください。

⚠ 取扱い・運用上の注意

- アンテナ取付け・取外しやエレメント調整などのとき、目などをついたりしないよう、注意してお取り扱いください。
- 送信時にはアンテナに触らないでください。火傷する場合があります。
- アンテナのコネクター・固定ネジ類はしっかり締め付けてください。緩んではずれますと、障害・破損事故の原因になります。
- 周囲に障害物などのないことを確認し、回転させてください。衝突・破損事故の原因になります。



※ データ取得の設置環境：屋外ポール取付 高さ1.8m 取付角度 135°

このデータは参考値です。設置環境や設置方法により特性が変化する可能性がありますのでご注意ください。

取付例 外観図 (取付角度：135°)

- 回転半径：約1.7m
(エレメント最伸長 及び 水平取付時)

【調整方法】

1. ロッドエレメントのみの寸法を、各1280 mm に伸ばし合わせます。
2. 同軸ケーブルをバルンに接続し、運用可能な周波数にてSWRを測定し、共振周波数を確認します。周波数が高い場合は、ロッドエレメントを伸ばします。周波数が低い場合は、ロッドエレメントを縮めます。

1cm当りの変化量 **約200 KHz**
(目安)

※ 設置環境によって、アンテナのSWRが下がらない場合があります。

⚠ 使用上の注意

- アンテナの調整は正しく行ってください。V. SWR が悪い場合、発熱・故障や性能低下の原因になります。
- アイボルトを緩めたとき、外れる場合があります。
- UDシリーズダイポールアンテナは、アマチュア無線用です。アンテナとしての目的以外に使用しないでください。
- 規格仕様以上で使用しないでください。発熱や破損の原因になります。
- お客様自身での修理・改造は、故障の原因になることがあります。

【点検とお手入れ】

☆ 異常と思われる現象が発生したとき、直ちに使用を停止し原因を確認してください。原因が見つからなかった場合には、お買い求めの販売店などにお申し付けください。

- 運用の前にアンテナのSWR をチェックして、正常に働いていることを確認してお使いください。
- 定期的に取付ねじ・金具類が緩んでいないかをチェックして、緩んでいる部品などは増し締めを行ってください。
- 経年変化などによる強度不足や変形した部品は、必ず取り替えてご使用ください。

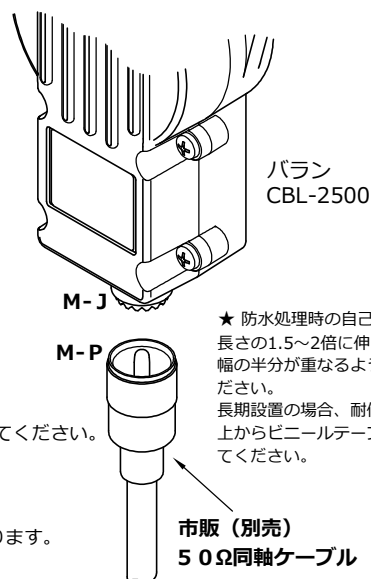
【アフターサービス】

★不慮の事故などによる各部品の破損、長期間のご使用による劣化交換のために補充部品を用意しております。

お買い求めの販売店などにお申し付けください。

★取り付け組立方法・その他技術的なご質問などは、弊社技術部までお問い合わせください。

■ 品質向上のため、予告なく仕様および外観を変更することがありますのでご了承ください。



★ 防水処理時の自己融着テープは元の長さの1.5~2倍に伸ばしながらテープ幅の半分が重なるように巻いていってください。長期設置の場合、耐候性確保のために上からビニールテープを巻いて保護してください。

市販 (別売)
50Ω同軸ケーブル